

平成27年度離島対策事業協力評価報告書

<平成28年9月20日実施>

第三者委員会

No. 14	都道府県名：鹿児島県	市町村等名：与論町				
対象地域：与論島地域	世帯数 [※] ： 2,057	人口 [※] ： 5,190				
事業実施期間：平成27年2月1日～平成28年1月31日	海上輸送を行う者：与論町から補助を受けた第三者					
海上輸送の方法：特定家庭用機器廃棄物を積載したトラックを船舶に積み込み輸送する。						
1輸送単位当たりの予定台数（少頻度多量輸送時）：4tトラック1台：42台						
輸送事業区分：補助事業	引渡実績集計方法：協会集計方式					
<p>(総輸送距離：165.8km、総輸送時間：4h 18m)</p> <p>輸送距離：中間集積所→搬出港(3km) 搬出港→受入港(85km) 受入港→指定引取場所(77.8km) 輸送時間：中間集積所→搬出港(0h 18m) 搬出港→受入港(2h 30m) 受入港→指定引取場所(1h 30m)</p>						
	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	72	117	21	121	125	456
交付した助成金額(円)	41,040	66,690	11,970	68,970	71,250	259,920

※：世帯数及び人口は、平成27年国勢調査値

参考：事業協力実施年度 平成21、22、23、24、25、26、27、28年度

I. 輸送の効率化（少頻度多量輸送）の評価

トラック（4t）1台あたり42台輸送をしており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

II. その他 市町村の責務の遂行状況の評価

- ① 排出者の負担は助成単価と同額分軽減されていると認められる。
- ② 対象地域からの排出量の全てが、覚書に記載された輸送事業の対象になっていると認められる。
- ③ 与論町の責務（I. 及びII. ①、②の責務を除く。）は適切に遂行されていると認められる。